

2025年度大学改革について

本学では、これまで2018年に人間学部文化学科を設置、2019年に長野駅東口キャンパスを開設、同時に看護学部看護学科を設置、2021年には同キャンパスに大学院看護学研究科と助産学専攻科を開設しました。これらはすべて本学の中期経営計画に基づくものです。

近年はこれまでより社会情勢の変化が激しく、大学を取り巻く環境や地域のニーズも変化してまいりました。これらを踏まえ、これからも地域に貢献する大学であり続けるために、本学の在り方について2022年度から検討してまいりました。このたび、その概要がまとまりましたので「2025年度大学改革」として公表させていただきます。

(1) 全学共学化

- ・2019年度に開設した看護学部では、すでに男子学生を受け入れています。これを全学に拡大し、共学とします

(2) 大学名称の変更

- ・上記の共学化に伴い、大学名を変更します。変更後の大学名の発表は2023年12月下旬を予定しています

(3) 改組について

1) 新学部の設置

- ・「人文社会科学部」を新たに設置します（設置構想中※）
- ・同学部の概要は以下のとおりです

人文社会科学部では、「ボーダレス」に、そして「複合的に」学びを深めます。多彩な学びの領域を横断し、幅広い視野と知識を身に付けるとともに、自由な発想と柔軟に活用していく力を育み、変化の激しい時代の複雑化する社会課題に取り組みます。分野を超えた学びで、課題解決に至る道筋を描くことができる“総合知”を養います。

2) 新学科の設置

上記の「人文社会科学部」に次の2学科を新たに設置します。

- ① 「情報コミュニケーション学科」（設置構想中※）
 - ▶ 入学定員は40名です

- ▶ IT・ビジネス・グローバルの3つの領域をそれぞれ網羅するコース制の設置を検討しています。コミュニケーションスキルを基盤とし、デジタル化・グローバル化が進展する現代ビジネス環境に対応できる人材を育成します。
- ▶ 同学科設置に伴い、現在の短期大学「国際コミュニケーション科」は2024年度で募集終了となります

② 「文化芸術学科」(設置構想中※)

- ▶ 入学定員は32名です
- ▶ クリエイティブデザイン・文化・地域づくりの3つの領域をそれぞれ網羅するコース制の設置を検討しています。人と人をつなぎ、地域の課題解決や人間の心の豊かさを考える人材を育成します。
- ▶ 同学科設置に伴い、現在の人間学部「文化学科」は2024年度で募集終了となります

3) 短大を「短期大学部」とし、大学の一つの学部とします

- ・短大は、学内においてはすでに「短期大学部」として大学と一体となった運営してきましたが、これを対外的にも広げ、大学における一学部として扱い、運営、広報してまいります

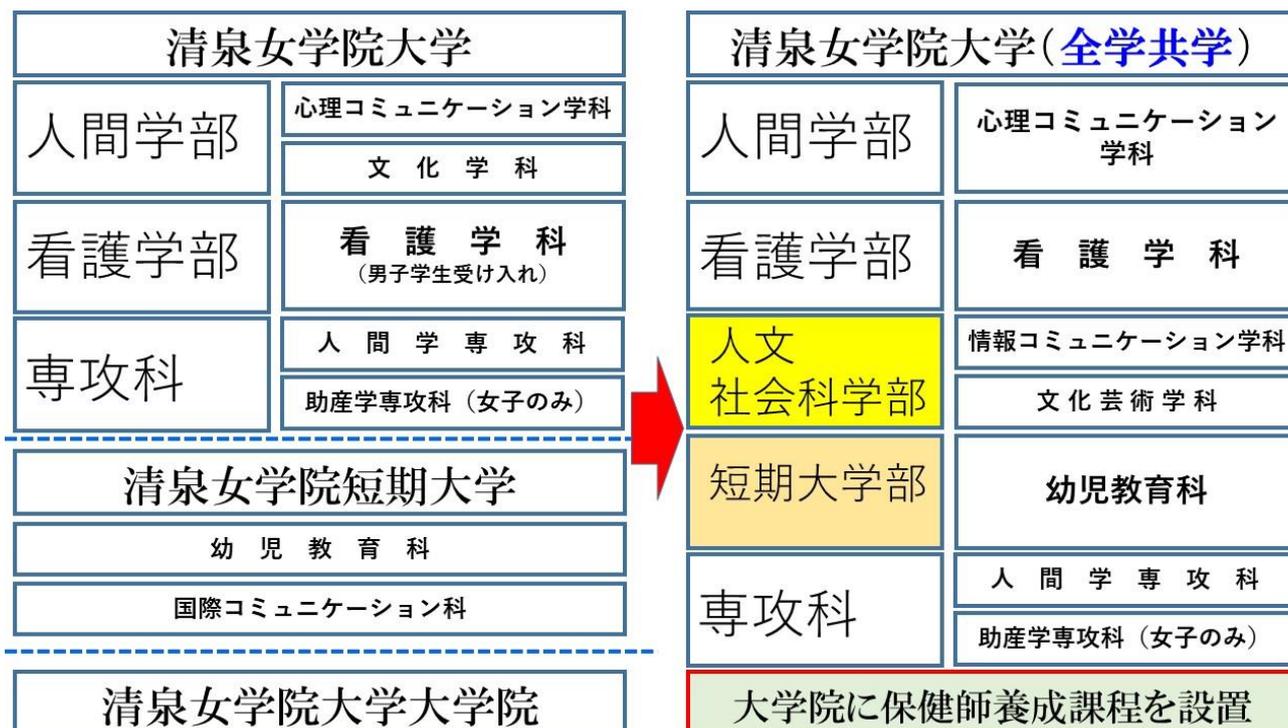
4) 大学院看護学研究科に保健師養成コースを設置します(設置構想中※)

- ・2021年に開設した大学院看護学研究科に保健師養成コースを新たに設けます
- ・大学院で保健師養成コースを設置しているケースは少なく、長野県内では本学が初となります

(4) 2025年4月から以下のような学部・学科構成となります(設置構想中※)

<現在の構成>

<2025年4月の構成>



※「設置構想中」について

大学の新学部新学科の設置、及び保健師養成コースの設置については文部科学省への届出もしくは認可申請が必要となります。現在は設置構想中であり、記載の学部名、学科名を含め予定であり、変更となる場合があります。

以上